

ありがとう 緑のぬくもり 人へ社会へ

あなたとJAを結ぶ情報誌

# ゆめいまり







## 「お客さんの笑顔が一番の喜びです」

南波多町  
(ぶどう 110アール)

古野 智丈 さん (40歳)  
ふる の とし ひろ

ぶどうには黒系の「巨峰」、黄緑系の「シャインマスカット」、赤系の「クイーンニーナ」など様々な品種があります。また、房の上の方が甘みが強いため、房の下の方から食べると最後までおいしく食べられます。

今回は収穫前の古野さんの圃場を訪れ、ぶどう栽培の魅力などについて伺いました。

——ぶどうの栽培を始めたきっかけをお聞かせください。

以前勤めていた所をやめ、36歳の時に就農しました。すでに父を中心に家族で栽培していたため、自然な流れで自分も加わることとなりました。シャインマスカット80アール、巨峰20アールなど約110アール栽培しています。

——ぶどう栽培で特に気を遣うことや難しいことはありますか？

基本管理が本当に大切です。栽培暦に書いてあることを怠らずにしっかり行うことです。少ない栽培面積であれば可能なことも、広くなるとその基本的な管理も難しくなります。作業に追われる日々です。それと圃場をしっかりと見ることです。水が足りなくなると実がしわしわになるし、ならせすぎると食味が落ちます。父は「ぶどうと対話することが大切」と言いますが、私にはまだぶどうの声は聞こえません（笑）。病気や虫が出ることもあります。しっかりと圃場を回っていれば早く気づけて、対応もすぐにできます。

# もくじ

## contents

- レッツ!!園芸-888 ..... 2~3
- 表紙紹介 孫はかわいか ..... 4
- ニュース&トピックス ..... 4~8
- 農政記事、市場レポート ..... 9
- 8月の農作業だより ..... 10~11
- 家庭菜園..... 12
- みんなのコンテナ菜園..... 13
- インフォメーション ..... 14
- 理事会報告、おくやみ ..... 15
- クロスワードクイズ ..... 16  
家の光9月号の主な内容  
ホームページ8月の「プレゼント」紹介
- ナイスガイ ..... 17  
おじゃましま〜す女性部
- 直売所コーナー、フォトギャラリー ... 18
- フォトギャラリー ..... 19
- インフォメーション ..... 20

## 8月の行事

### event

- 2~3日 幸水梨まつり
- 11日 伊万里のいい職相談会
- 11~13日 直売所お盆売り出し
- 15日 南波多納涼夏祭り
- 26日 組合員訪問日
- 27~28日 廃ビニール・廃プラスチック回収
- 28~29日 北部ブロックミニ展示会
- 30~31日 豊水梨まつり

※予定のため、変更の可能性があります。

——品目として、ぶどうの魅力は何でしょうか。

J A出荷のほかに、観光農園をしています。ぶどう狩りをして食べたお客様が「おいしい」と喜んでくれる顔を見ると「一年間がんばって育ててよかった」と思えて嬉しくなります。お客様の笑顔を見ることがぶどうを作っていてよかったと思える魅力です。

——ぶどう栽培に関心がある方に一言お願いします。

ぶどう部会ではベテランの方に加えて最近では若手も増えてきて活気があります。初めての方でもわからない事はすぐに教えてもらえる環境があります。部会の他にJ Aや農業振興センターなどのサポートもあるので、興味がある方は是非一緒に楽しいぶどうを作りましょう。



さが園芸888運動

チャレンジ!活気あふれるさが園芸へ

## さが園芸888運動

さが園芸888運動は、生産者やJA、行政等関係機関が連携し、令和10年度までに県内の園芸産出額888億円を目指す運動です。各種支援対策を通じて「稼げる農家」を増やし、さらに、それを目指す新たな担い手が確保されるという好循環の創出により、本県農業生産の拡大と生産者の所得増大を目指します。

※推進事業の支援内容や詳細な要件等は、JA、市町等にご確認ください。



伊万里梨初選果

全国へ向けて出荷始まる

J A伊万里は7月2日、令和7年産伊万里梨の出荷を始めました。当日は約2トンのハウス「幸水」が伊万里梨選果場に持ち込まれました。選果作業員がひとつひとつ丁寧に形や傷を確認し、光センサーにより糖度や熟度が計測され、選別された梨はその日のうちに市場へ出荷されました。初選果の前には、高値祈願ならびに安全操業を祈願する神事が執り行われました。田代組合長は「いよいよ出荷が始ま



▲厳かな雰囲気の中、執り行われた神事

た。今年も高品質な梨ができています。昨年以上の量を販売していきます」と挨拶しました。出荷は「幸水」を皮切りに「豊水」「あきづき」「新高」など品種をリリースしながら11月まで続きます。



▲形や傷を丁寧に確認



▲選果前の最終チェック

表紙紹介

孫はかわいいか



♡お孫さんの好きなもの紹介

優月ちゃん……歌、踊り  
海晴くん……ポケモン  
陽舞莉ちゃん……歌  
結衣ちゃん……なわとび、体を動かす事  
悠真くん……乗り物（トラクター他）  
瑛翔くん……ポケモン

♡お孫さんからおじいちゃん・おばあちゃんへメッセージ

いつもありがとう。これからも元気でいてください。めざせ100歳！

♡おじいちゃん・おばあちゃんからお孫さんへメッセージ

みんな元気で兄弟仲良くしてください。

西松浦郡有田町

木寺 優月ちゃん（8歳）  
海晴くん（5歳）  
陽舞莉ちゃん（2歳）  
風琳ちゃん（3ヶ月）  
樋渡 結衣ちゃん（4歳）  
悠真くん（2歳）  
萱野 瑛翔くん（3歳）

祖父 木寺 正徳さん

祖母 敦子さん





# 第60回 JA伊万里通常総代会

JA伊万里



令和6年度の業務報告と、向こう1年間の農協事業の方向付けを行う第60回通常総代会が6月26日、JA会館で開かれました。

議事では令和7年度の事業計画など5議案を協議。全ての議案において賛成多数で可決承認されたことに伴い、JA伊万里は7年度事業へ新たなスタートを切りました。

## 表彰式

表彰式では、地域農業振興に功労があった4人に農業振興功労賞が、生産部会等の活動にご尽力いただいた2人に組織功労賞が贈られました。

### 【農業振興功労賞】

◆田中 和人氏  
(波多津町)

◆川棚 育夫氏  
(二里町)

◆松高 伸一氏  
(南波多町)

◆梅崎 利勝氏  
(有田町)

### 【組織功労賞】

◆青年部

井手 慎太郎氏  
(波多津町)

◆茶業部会

岩永 嘉之氏  
(有田町)



▲組織功労賞受賞の井手さん⑤、岩永さん⑥



▲農業振興功労賞受賞の田中さん⑦、川棚さん⑧

## 開会・組合長挨拶

第60回通常総代会は6月26日午後1時30分、総代420名（本人出席291名、代理人出席14名、書面出席115名）が出席し開会しました。

開催にあたり挨拶した田代組合長は「農業を取り巻く環境は一層厳しさを増しており、生産資材の高騰・労働力不足・気候変動の影響など農家経営にとって依然として厳しい状況が続いています。当組合として、地域の声に真摯に耳を傾けながら、組合員の皆様と共に地域農業の基盤を守り、次世代へとつなぐ責任を果たしてまいります」と述べました。

## 議事・閉会

議長に西有田支所管内の岩尾順一さんが選出され議事に入りました。第1号議案は令和6年度事業報告及び剰余金処分案について、第2号議案は令和7年度事業計画の設定及び関連事項について、第3号議案は定款の変更について、それぞれ審議。出席した総代からの質疑について、役員や担当部長らが答弁しました。

第4号議案以降も慎重に審議が行なわれ、全議案とも賛成多数で原案通り可決承認されました。最後は出席者全員で万歳三唱を行い、閉会となりました。



▲議長を務めた岩尾さん



▲出席者一同で万歳三唱





## 伊万里梨出荷販売会議

### 目標達成へ向けて意思統一



▲目標達成に向けてガンバろう三唱をする部会員

JA伊万里梨部会（丸尾正秋部会長）は6月24日に本所で令和7年産伊万里梨出荷販売会議を開きました。7年産は、生育や果実肥大については概ね平年並みですが、3月末の晩霜が晩生種の結実に影響しました。また4月の雹（ひょう）による果実への傷果が散見されるため数量減が見込まれますが、早期出荷の責任産地として安定出荷によるプライスリーダーを目指し、販売数量2100トン、販売金額13億円を目標とすることを申し合わせました。

## ぶどう出荷販売会議

### 品質は信用、量は力

JA伊万里ぶどう部会（古野清治部会長）は7月8日に本所で令和7年産ぶどう出荷販売会議を開きました。7年産の販売目標として数量66トン以上、金額7300万円以上、キロ単価1100円以上を目指します。今月からハウス栽培が収穫・出荷時期となるため、枝梗枯れや脱粒に十分注意し、自家選別の徹底を呼びかけました。古野部会長は「部会員一致団結して『うまい！』と言われるぶどうを育てあげよう」と力強く挨拶しました。



▲挨拶をする古野部会長

## 貴陽出荷目慣らし会

### 適熟期を逃さずしっかりと収穫を



▲出荷規格等を確認する部会員

JA伊万里もも・すもも部会（梅村光昭部会長）は7月3日に園芸流通センターで令和7年産すもも「貴陽」の出荷目慣らし会を開きました。7年産について、結実は昨年並みの状況ですが寒波の影響を受けて生育・果実肥大が遅れ気味です。梅村部会長は「今年は梅雨明けが早すぎたので収穫時期には気をつけないといけない。未熟果・過熟果を出荷しないように細心の注意を払い、適期収穫に努めよう」と呼びかけました。

## 冬採り玉葱栽培全体研修会

### 品質管理を徹底し年内出荷を目指す

JA伊万里玉葱部会（瀧上幸雄部会長）は7月2日に本所で令和7年産冬採り玉葱栽培全体研修会を開きました。6年産は全体的に小玉傾向となりましたが、キロ単価は過去最高の311円となりました。7年産について園芸特産課の岩野職員が栽培方策および仔球の低温処理要領について詳しく説明し、8月末の定植に向けて圃場準備を呼びかけました。伊万里産は品質良好で市場評価も高く、7年産も品質管理を徹底し、年内出荷を目指すことを申し合わせました。



▲真剣に耳を傾ける部会員



双子座  
(5/21~6/21)

【全体運】変化はあなたの味方です。好奇心を発揮して、あれこれ試してみましょう。失敗も成功の母となってくれます  
【健康運】スポーツや散歩を楽しんで。体を動かすと快適  
【幸運を呼ぶ食べ物】アジタバ



## 周年安定出荷を目指す



▲最優秀賞を受賞する川崎さん

J A伊万里みず菜部会(古野清治部会長)は6月9日に本所で令和6年度総会・生産販売反省会を開きました。露地みず菜では9月上旬から中旬にかけての播種で欠株などの高温障害が散見されました。施設みず菜では良好な生育でしたが施設会員が減少しているため周年出荷が困難となつていきます。7年産は管内全域に作付け推進を図り、新規栽培者や規模拡大の振興を行います。生産販売共励会表彰で川崎茂さん(松浦)が最優秀賞を受賞しました。

## 水稻普通期苗出荷

## 実りの秋へ向けて

J A伊万里は6月13日から「ヒノヒカリ」と今年度から新たに新品種として佐賀県が開発した「ひなたまる」の水稻苗出荷を始めました。令和7年産は約7万箱(400ヘクタール分)を育苗。職員一丸となり、播種から苗広げ(緑化作業)を長期にわたり行い、健苗作りに努めてきました。出荷初日は予約票を持った多くの生産者が育苗センターを訪れ、営農関係職員が汗を流しながら生産者のトラックへ次々と緑色に育った苗を積み込みました。



▲苗を積み込む営農関係職員

## 無事故・安全操業を祈願



▲ヘリと共に祈願する出席者

J A伊万里は7月10日に果樹特産センターで令和7年度無人ヘリ安全祈願祭を執行了いました。これは農家の労力支援対策として実施している受託作業事業の一環で、産業用無人ヘリコプターで病害虫の防除作業を行うものです。田代組合長は「非常に暑い中での防除作業となる。体調管理に十分気をつけて、事故・ケガがないよう取り組んでほしい」と激励しました。今年度は7機の無人ヘリで7月中下旬～9月上旬まで水稻・麦・大豆を防除します。

## 年金友の会大会(南波多支部)

## 友の会の輪を広め会員拡大を

J A伊万里は7月2日に伊万里温泉で南波多支部(江口高士会長)の年金友の会大会を開きました。会では、令和6年の事業報告や7年度の事業計画についての説明をはじめ、今年度81歳を迎える会員へ向け傘寿のお祝いとして虎仙窯(南波多町)で制作された焼き物『鍋島青磁福来朗(ふくろう)』を贈呈し、田代組合長がお祝いの言葉を添えて手渡しました。大会後は懇親会が開かれ、お楽しみ抽選やカラオケ大会が行われ大いに賑わいました。



▲傘寿祝いを受け取る会員達



## 女性部支部長・班長研修会

### 『家の光』を活用した研修を実施



▲出席者全員で楽しく踊りました

JA伊万里女性部（黒川茂美部長）は6月29日に本所で支部長・班長研修会を開きました。会では、役割の認識や意志の統一、商品研修に加え、『家の光』創刊100周年を記念した2つの研修も行いました。1つ目は、家の光協会の岡本譲さんを講師に迎えてのスマホ教室。次に、100周年ダンスコンテストに応募しようという内容でダンスをしました。「笑顔」と「健康」と「共同心の泉」をテーマにした曲に合わせて、総勢約200名で明るく楽しく踊りました。

## フレミズ開校式&交流会

### 地区の垣根を越えて交流を深める

JA伊万里女性部フレッシュミズ虹色の会（樋渡美樹会長）は6月13日に婦人の家で開校式と交流会を開きました。当JAの会員に加えJAさが白石、神埼地区、JAからのフレミズ会員も参加。黒川茂美女性部長は「参加してよかったと思う面白い梅干しができます。梅漬けしながら楽しく交流しましょう」と挨拶しました。梅漬け講習では梅農家の木須景子さん指導のもと、伊万里産南高梅を使用して減塩梅干しを作りました。



▲梅のへた取りをする参加者

## JA斎場 お葬式の事前相談会

### 葬儀に関する不安を解消



▲相談を受ける川原係長⑥

JA伊万里は6月15日にJA斎場伊万里でお葬式の事前相談会を開きました。これは、葬儀に備えて今から準備しておいた方がよいことや、葬儀に必要な費用などへの不安解消のサポートをさせていただこうと行っているものです。相談は要予約で、相談料は無料です。また今回は先着5名様に参加者プレゼントを用意しました。担当したやさしき生活課の川原係長は「お客様の不安を少しでも解消するお手伝いができれば」と話しました。

## 夏の家電祭り・フタタキャンぺーン

### 快適な夏を過ごす手助けを

JA伊万里は6月16日から22日までの1週間、ベスト電器伊万里店で『夏の家電祭り』を、フタタ伊万里店で『夏のキャンペーン』をそれぞれ開催しました。各店舗、入口にJA受付コーナーを設置し、担当職員が来場受付や購入記念品などを手渡ししました。昨年に続き今年の夏も猛暑のため、ベスト電器ではエアコンやサーキュレーター、扇風機を購入されるお客様が目立ちました。農繁期ではありましたが、多くのご来場があり賑わいを見せていました。



▲購入記念品を受け取る来場者（ベスト電器）



# 農畜産物の適正な価格形成について

農畜産物の適正な価格形成に向けた関連法が、6月11日に成立しました。

同法案では、売り手と買い手に対し、①「価格交渉の申し出があった場合、誠実に

協議すること」、②「商習慣の見直しなどの提案があった場合に協力すること」の二つの努力義務を課すことや、農家等の売り手が価格転嫁の根拠にできる「コスト指標」の作成が盛り込まれました。

コスト指標の品目については、省令で定めることとされており、現時点で、米、野菜、飲用牛乳、豆腐・納豆を検討しており、現在、生産から消費までの関係者で構成する作業部会で議論がすすめられています。

農林水産省は、来年4月の全面施行に向け詳細を詰めることとしており、農業現場の実情を踏まえたものとなるよう引き続き注視が必要です。

## 【価格交渉のイメージ】

### 法施行後の価格交渉のイメージ



## 市場レポート

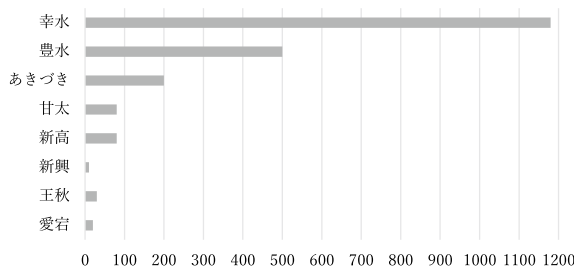
### 夏はやっぱり「伊万里梨」

本年は6月下旬に梅雨明けし、過去になく短い梅雨期となりました。梅雨明け後一気に気温が上昇し、非常に暑い日が続いたことで水不足が心配されます。好天続きは梨の果実内容充実が期待できる反面、果実肥大への影響や日焼け果、病虫害発生などの心配事もでてきます。時折適度な雨を欲していることも事実です。

本年産梨は7/2から出荷開始となりました。昨年より3〜4日遅い生育で、昨年の生育が早かったため平年並みといえます。着果状況は良好ですが、園地によって電や晩霜被害が散見され数量確保への影響が懸念されます。しかし、一年間の生産者努力の集大成と好天により「美味しい」「食味の良い」梨に仕上がっていることは間違いありません！

本年産伊万里梨の出荷販売計画は【数量2,100t、販売金額13億円】です。この計画必達のため梨部会、JA、行政など関係機関一体となり、生産者の思いを背負い自信をもって販売努力に邁進します。

伊万里梨品種別数量（t）





伊万里梨は7月期梨出荷数量日本一です。他産地より一歩先に販売を確立し最盛期の価格を有利的に確保できることは伊万里梨の強みです。そこで伊万里梨出荷最盛期に合わせ7/28（大阪）、7/29（東京）で梨部会、JA、行政による伊万里梨トップセールスを開催します。販売先からの期待も非常に高く、販売強化が期待されます。

全国的に梨生産数量が減少し供給量が不安定な産地が多いなか、伊万里梨は産地結束力と明確な販売先確保による安定供給・安定販売により市場評価は増々高まっています。先人たちの努力により確立された「伊万里梨ブランド」ですが、部会を中心とした産地結束力、産地努力が評価を更に高めています。産地維持や価格確保のためには苦渋の決断が必要場面もあります。

的確な判断で生産者メリットを追求し将来を見据えた取り組みを実践します。産地一体となり「梨を作って良かった」と思えるよう一緒に頑張りましょう！  
流通販売課 池田貴広



農 産		
品 目	主要管理	管理のポイント
 ●水稻 (早期作) 夢しずく  (普通作) 夢しずく ひなたまる さがびより ヒノヒカリ	○水管理	・「中干し」が十分に行えなかった圃場は、7月下旬頃から出穂期を迎えているので、間断かん水を行い、根の活力を促す。 ※収穫前の早い落水は、やせ米や品質低下の原因となるので、できるだけ遅く落水を行う。
	○病害虫防除	・カメムシの被害が懸念されるので、必ず『トレボン粉剤DL』を10aあたり3～4kg散布防除する。
	○収穫	・8月下旬頃が刈り取り適期になるので、適期に刈り取りが行なえるよう準備を行う。
	○水管理	・夢しずくは、「間断かん水」を行っていると思いますが、出穂期にはやや浅水管理とし、その後は間断かん水に努める。 ・ひなたまる・さがびより等については、7月末～8月初旬にかけて「中干し」を行い、その後、間断かん水を行う。 (1株22～25株程度確保できてから) ※中干しは、根への酸素供給、土中のガスの除去、無効分けつの抑制等の効果がある。
	○施肥	・夢しずくは、7月下旬～8月上旬に穂肥を10a当たり10～20kg施用する。 ※元肥一発肥料を使用した圃場は、穂肥の必要はなし。 ※最寄りの営農センター指導員の穂肥診断(幼穂長・葉色等)を受け、穂肥の時期と量を加減する。
	○病害虫防除	・7月下旬～8月上旬の一斉防除を行う。液剤散布はスタートレボンとビームエイトモンカットを混用する。 粒剤散布は『ワイドパンチ豆つぶ』を10aあたり250g散布の防除を行う。 ※一斉防除前に、いもち病等の発生がある圃場は、臨機防除を行う。 ・田廻りを密に行い、病害虫の早期発見・対策に努めて下さい。
 ●大豆	○その他	・ヘリ防除の申し込み者は、圃場に防除旗を立てる。
	○施肥・培土	・培土は、土壌水分をよく見て、株元が隠れるように行う。 効果:根粒菌が多くなり、生育旺盛、倒伏、湿害、雑草発生の防止。 ※一回目は、本葉3～4枚開いた時に子葉が隠れる程度行う。 ※二回目は、本葉6～7枚開いた時に初生葉が隠れる程度行う。
	○追肥	・生育不良田は、畝間に施肥を行い、直ちに二回目の土寄せを行う。 10aあたり、『硫安』または、『BB480』のいずれかを、10kg施用する。 ・生育良好田については、開花期から10日ぐらいの間に畝間へ花肥を施用する。
	○病害虫対策	・8月中・下旬頃にハスモンヨトウ対策として、『プレオフロアブル』(2,000倍)を10aあたり150L散布する。
	○排水対策	・圃場内の排水路の整備を行い、畝溝は必ず排水口につなぐ。


園 芸		
品 目	主要管理	管理のポイント
 ●タマネギ	○育苗床の準備	・8月上旬にかけて堆肥・石灰の散布を行い、土壌消毒を8月中旬～下旬より1ヵ月間実施する。 ※土塊が粗いと生育不良を生じるので、天候に左右されないよう早期に取り掛かる。 ・それぞれ品種により播種・定植・収穫が異なるので品種特性を活かし作型分散を行なった中で、自分にあった作付計画を立てる。 ・種子については、各支所で取りまとめを行います。最寄の支所技術員まで提出してください。
 ●いちご	○本圃準備	【疫病対策】・元肥と同時に『ユニフォーム粒剤』3kg/10aを混用します。 【定植準備】・8月中旬くらいまでには終了させる。高収量者の共通点は作業が早い。
	○育苗管理	【苗づくり目標】・10a当り7,000株を目標として作り上げる。
		【かん水】・暑い日が続いてもかん水は朝1回だけにします。やりすぎは注意。
		【定植苗の管理】・葉色が濃くても体内窒素が十分とは限らない。切り離し後は定期的に液肥のかん注を行う。 『IB化成S1号』は採苗が終わったら1ポットに1粒入れる。(切り離す前から入れておいても良い) 8月中旬に『スーパータブレット』を1ポットに1粒入れる。
	【病害虫防除】	・タ立等の降雨後、熱気・湿度が育苗ハウス内にこもったら、寒冷紗をハウスの肩以上にまくり、湿度を逃がす。 理想は降雨前の防除。育苗ベンチ下の草刈りを行い、通風をよくする。週に1回は防除を行う。
		・イオウ病
		・エキ病
		・ダニ・スリップス
 ●ブロッコリー	○植え付け準備	・8月下旬からの定植に合わせて早めに圃場準備を行う。
	○除草対策	・定植7日前までに『トレファノサイド粒剤』を10aあたり5kg散布する。
	○定植	・定植前後にかん水を行い、活着促進に努める。『液肥特2号』500倍を施用する。
 ●アスパラガス	○下温管理	・妻面の開放、サイドの肩以上の開放を行う。散水も下温効果があるので効果的。
	○水管理・施肥	・かん水は午前中に行い、晴天日が続く時は数回に1回水量を増やし、土壌水分を確保する。 高温期は樹勢が低下しやすいため、液肥と根の活性剤を施用し樹勢回復に努める。
	○整枝管理	・採光・通風を図るために、適度な整枝を行う。
	○病害虫防除	・ヨトウムシ類・スリップス・ハダニ類に注意。ヨトウムシ類の耕種的防除として『コンフューザーV』の活用を図る。 肥料切れや樹勢低下に注意する。 ヨトウムシ類…『プレオフロアブル』1,000倍 ヨトウムシ類、ハダニ…『コテツフロアブル』2,000倍 スリップス…『アドマイヤー顆粒水和剤』5,000倍 ・病気は予防散布に努める。『ダコニール1000』 1,000倍 ※茎枯病は早めに抜き取り、圃場外へ持ち出す。 ※薬剤散布は10～14日間隔で行いましょう。
	○異常茎が多い場合の対策	・適正管理(かん水、温度、施肥、病害虫防除)の徹底を図り、根の活性剤及びアミノ酸系の液肥の施用を行う。





# 農作業だより 8月

果樹・特産		
品 目	主要管理	管理のポイント
<b>●梨</b> 	○収穫出荷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熟度に注意しながら適期収穫を行う。</li> <li>・収穫したものは直射日光が当たらないようにする。</li> <li>・自家選別を徹底し、クレームゼロを目指す。</li> </ul>
	○お礼肥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫が終了したら、お礼肥(梨特別配合)を10aあたり3袋施用する。</li> </ul>
	○台風対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・棚の引き下げを行い、棚補強を行う。</li> </ul>
	○病虫害防除	<b>【シンクイムシ】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫前使用日数に注意し合成ピレスロイド系剤を散布する。</li> </ul> <b>【カメムシ】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発生予防に注意する。</li> </ul> <b>【葉たんそ病】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幸水の収穫終了後に『ストロビーDF』3,000倍を散布する。(豊水を中心に散布する)</li> </ul>
<b>●ぶどう</b> 	○収穫・出荷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早朝収穫を厳守し、収穫物は直射日光や高温を避け保管する。裂果、腐敗果、脱粒、果粉の脱落等に注意し、自家選別を徹底する。</li> </ul>
	○病虫害防除	<b>【べと病】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『アビオンE』1,000倍 + 『ICボルドー66D』50倍</li> </ul>
	○台風対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・棚の引き下げを行い、棚補強を行う。</li> </ul>
	○かん水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急激な土壌水分の変化が裂果を誘発するため、こまめに少量かん水を行う。</li> </ul>
<b>●みかん</b> 	○仕上げ摘果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見落としの小玉果や傷果、病虫害果を摘果する。</li> <li>・着果は群状結果させ高品質果生産に努める。</li> <li>・全摘果部に残っている果実は早急に摘果する。</li> </ul>
	○マルチ被覆の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高糖系については、8月中旬までに被覆を終了し、果実品質向上に努める。</li> </ul>
	○品質向上対策	<b>【フィガロン乳剤の散布】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月上・中旬 『フィガロン乳剤』3,000倍を散布する。(第2回目) 1回目散布より20日以上あけること。</li> </ul>
	○枝つり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・枝折れ防止と着色促進のため水平よりやや下垂した状態で枝を固定する。</li> </ul>
<b>●うめ</b> 	○新梢管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徒長枝を除去し樹冠内部の日当りを良くする。</li> <li>・垂れ下がった結果枝のせん除を行う。</li> </ul>
	○土壌乾燥防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・麦わら等を被覆し乾燥防止に努める。</li> </ul>
	○病虫害防除	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケムシ対策……『スミチオン乳』1,000倍</li> <li>・黒星病対策……『オーソサイド水和』800倍(必要に応じて散布する)</li> </ul>
<b>●キウイフルーツ</b> 	○仕上げ摘果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・傷果・病虫害被害果の摘果、果梗が変色した果実を摘果する。</li> </ul>
	○新梢管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徒長枝や混雑部の摘芯・誘引を行う。</li> </ul>
	○台風対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・棚線の緩み直し、支柱追加を行う。</li> </ul>
	○病虫害防除	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腐敗果防止の『ナリアWDG』2,000倍、加用『セルバイン』500倍を散布する。</li> <li>・カイガラムシ多発園では『モスピラン顆粒水溶剤』2,000倍を散布する。</li> </ul>
<b>●茶</b> 	○土壌改良	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有機物や改良資材を施用する。また踏み固められた畝間の活性化を図るため、30cm前後深耕を行う。8月中旬 『園芸特3号』10aあたり3袋</li> </ul>
	○病虫害防除 (8月上旬) 混用散布 摘採前日数7日	<b>【チャノホソガ、ウンカ、スリップス】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『テッパン液剤』2,000倍</li> </ul> <b>【たんそ病】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『オンリーワンフロアブル』2,000倍</li> </ul>
	○病虫害防除 (8月中旬) 摘採前日数14日	<b>【ハダニ類】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『アグリメック』1,000倍</li> </ul>

畜 産		
品 目	主要管理	管理のポイント
<b>●肥育牛</b> 	○夏場の飼育管理	今年も厳しい猛暑が続くので暑熱対策を行う。 ①換気や通気を行ない畜舎内温度に気をつける。日射病などにならないよう、日射に注意する。 ②密飼いを避ける。(1頭当たり8㎡以上) ③低温で新鮮な水を常に十分飲水できるようにする。(ウォーターカップの確認、掃除) ④家畜の管理を十分行い、家畜の異常がないか観察を行う。 ⑤ビタミン剤の投与を早めに行う。(ウルソー、パンカルも投与、ネオドリンクも効果的) ⑥死亡牛の発生がないよう管理観察の徹底を図る。
	○ハエの駆除	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏場になるとサシバエが大発生し家畜に大きなストレスがかかるので、殺虫剤の散布を行う。(牛ランビースキン病に注意)</li> <li>・ネボレックス、エコスピード等の散布が効果的。ハエの休憩所となる周辺雑草の除草を行う。</li> <li>・環境改善としてAP水を散布する。</li> </ul>





## あなたもチャレンジ！

## フェネル 个性的で个性的で爽やかな味と香り

園芸研究家

成松次郎



地中海沿岸が原産地で、肥大した茎は特徴のある香りがします。主に肉や魚料理に使われ、葉はハーブとして魚の臭い消しにも使われます。

「フェネル」は英語、イタリア語では「フィノッキオ」、和名は「イタリアウイキョウ（茴香）」です。

生育適温は10〜20度で冷涼な気候を好み、耐寒性のある野菜です。栽培が容易な作型は、中間地では7月中下旬から8月下旬に種まきし、晩秋以降に収穫期を迎えます。春まきも可能ですが、種まきが遅くなると生育後半の高温長日で花芽が形成され開花します。

〔品種〕株元が肥大するフェネルには「フローレンスフェネル」（各社）、または単に「フェネル」（各社）と呼ぶ品種があります。「ナポリ」（トキタ種苗）は日本で改良され、茎の肥大に優れ作りやすい品種です。スティックタイプの「スティッキオ」（トキタ種苗）は小指ほどの肥大した茎は歯切れの良い食感を楽しめます。

図1 畑の準備

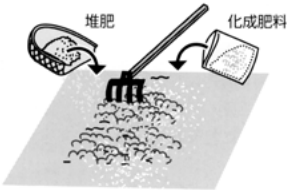


図2 苗作り

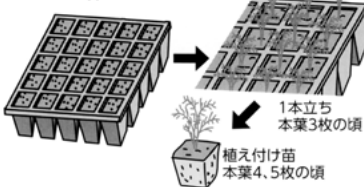


図3 植え付け

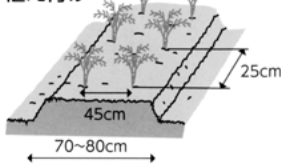
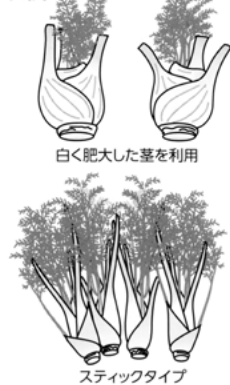


図4 収穫



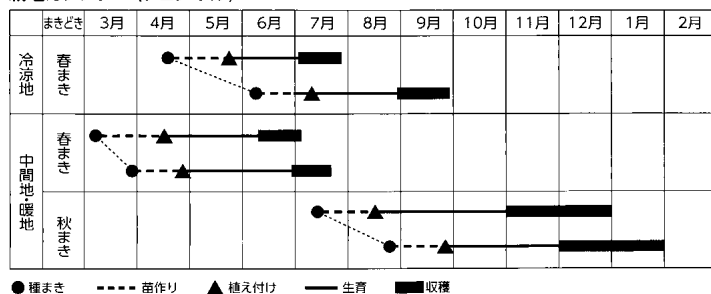
〔畑の準備〕植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰200gをまいてよく耕します。1週間前に堆肥約2kg、化成肥料（NPK各成分10%）約200gを土とよく混合します（図1）。その後、ベッド幅70〜80cmの平畝を作り平らにならしておきます。

〔種まき・苗作り〕苗作りでは、25連結ポットなどのセルトレーに5、6粒まき、本葉3枚の頃に間引いて1本立ちにし、本葉4、5枚までポットで育てます（図2）。じかまきではベッド幅70〜80cmとし、条間を45cm2条として、株間約25cmで1カ

所5、6粒まきます。じかまきの場合、種まき後は不織布で覆い、強雨・強風対策をしておきます。〔植え付け〕ポットで育てた苗はベッドに条間45cm2条、株間25cmで植え付けます（図3）。徒長気味の苗はやや深植えにし、株元を土でしっかり押さえましょう。植え付け後は虫害や強風雨対策に透明寒冷しゃなどのトンネルがけをしておく安心です。

〔追肥・灌水（かんすい）〕追肥は月に1回、化成肥料を1平方m当たり約50gを与え、土寄せします。畑の乾燥が続くときは、十分に灌水をし

栽培カレンダー（フェネル）



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。





# ベランダでも育てられる お家のコンテナ菜園

写真・文：園芸研究家●淡野一郎

## ダイコン(秋まき)

### 秋まきで旬のダイコンを収穫 培養土の袋をそのまま活用

根が長くて大きなダイコン。コンテナでの栽培は一見難しそうに思えますが、青首ダイコンなら、青首部分は地上に出ていて、根は意外と短いので、30cmほどの土の深さが確保できれば栽培できます。特に培養土の袋(14～20L)は、高さも変えられ栽培にはもってこいです。

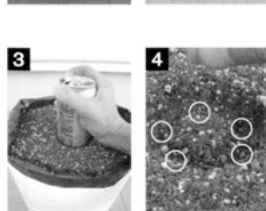
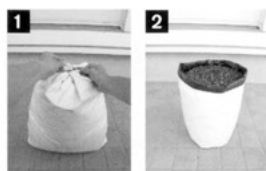
冷涼な気候を好みますが、30度ぐらいの暑さでも発芽でき、生育に従い適温は徐々に下がるため、種まきは冬に向け気温が徐々に下がる9月上旬～10月中旬が一番適しています。害虫の多い初期は防虫し、葉の数を増やす頃と根を太らせる頃には追肥しましょう。

秋まき用の品種には年内収穫する秋冬採り、年明け前後に収穫する冬採り、年明け後に収穫する越冬採りがあります。収穫時期に応じた品種を選ぶことも大切です。

### ダイコンの栽培方法

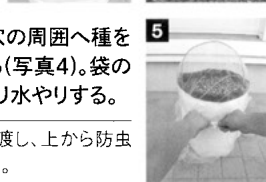
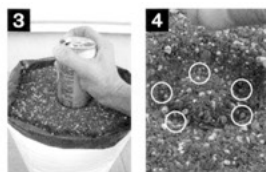
#### 1 種まき準備

培養土の袋(14L以上)の底の両端を寄せ、結束バンドで結ぶ(写真1)。箸などを使って袋の底に水抜き穴を数カ所開ける。袋をひっくり返し、封を開け、縁を巻き下げればコンテナができる(写真2)。



#### 2 種まき

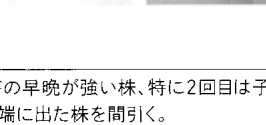
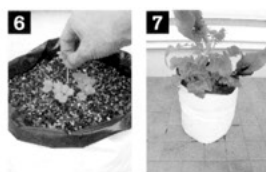
土を全て袋から出し、増し土用に1L分をよける。残りの土に化成肥料(NPK各成分8-8-8)約18gとようりん約3gを混ぜ袋に戻す。深さ1、2cmのまき穴を空き缶で開ける(写真3)。穴の周囲へ種を離して5粒まき、土をかけ手で押さえる(写真4)。袋の底から水が出るまで、ジョウロでゆっくり水やりする。



ポイント 防虫のため種まき直後に支柱を渡し、上から防虫ネットをかけ、ひもで縛る(写真5)。

#### 3 間引き(2回)

最初の間引きは種まき後約1週間、子葉が十分に開いたら3株にする(写真6)。間引き後は防虫ネットを再びかける。2回目はさらに約2週間後の本葉4、5枚ではさみを使い1株にする(写真7)。この頃、防虫ネットは外す。



ポイント 子葉の数や形、色が異なり、出芽の早晩が強い株、特に2回目は子葉の下(茎)が地面から極端に出た株を間引く。

※温暖地を基準に記事を作成しています。



写真 ©ICHIRO AWANO

秋冬採りの青首ダイコン品種「冬自慢」

#### 【基本情報】

- 分類：アブラナ科ダイコン属 ●好適pH：5.5～6.8
- 原産地：地中海、中央アジアなど諸説 ●日当たり：日なた
- 発芽適温(地温)：24～28度 ●生育適温(気温)：17～20度

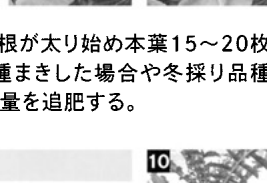
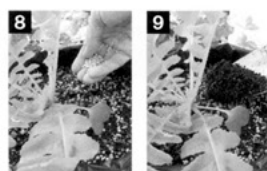
#### 【病害虫情報】

キスジノミハムシ：秋まきで10月上旬まで発生し、幼虫が根を食害する。防虫ネットは目が1mm以下のものを使う。

ダイコンシンクイムシ(ハイマダラノメイガの幼虫)、アブラムシ類：気温の高い栽培初期は、害虫が付きやすい。

#### 4 増し土と2、3回の追肥

本葉5、6枚から葉の数を増やし始めるので、株から離して化成肥料(8-8-8)約5gを施し(写真8)、土と混ぜる。このとき、袋の縁を上げて、種まきの際によけた土1L分を足す(写真9)。2回目はさらに約2週間後、根が太り始め本葉15～20枚の頃に同量を追肥する。9月下旬に種まきした場合や冬採り品種は、耐寒性を高めるため1カ月後に同量を追肥する。



#### 5 収穫

秋冬採り品種で種まき後65～85日、冬採り品種で90～130日ほど。葉が垂れ、中心部分の葉が開いてきたら収穫する(写真10)。



#### 栽培カレンダー

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
寒地	●			■								
寒冷地		●			■							
温暖地			●			■						
暖地				●			■					

● 種まき    - - - - 保温    ■ 収穫

# 農業用廃ビ・廃プラ類の回収について

毎日の農作業大変ご苦労様です。

産業廃棄物処理法では廃棄物を適切に処理するようになって  
いることから、これを機会に保管されている廃ビニール・廃プラ  
スチックの処理をお願いします。

記

1. 回収期日 令和7年 8月27日(水)・8月28日(木)  
2日間

(支所別回収日程及び回収場所)

営農センター	回収場所	回収日	回収時間	対象地区
東 部 南波多・北部	みかん 撰果場	8月27日(水)	9:00～ 12:00	大川・松浦・ 波多津
			13:00～ 15:00	南波多・黒川
南 部 中部・西部	南部営農 センター	8月28日(木)	9:00～ 12:00	西有田・曲川・ 有田・大坪・ 大川内
			13:00～ 15:00	東山代・山代・ 二里・伊万里

## 2. 処理費用

1kg当り 71円

(重量は回収場所の計量器にて計測します。)

## 3. 回収しない物

古農薬、農薬容器、ガラス、ゴム (ベルト・タイヤ類)、  
木材、金属 等

## 4. 注意事項

### ①JA伊万里より購入された資材等に限ります。

※回収要領に反するものについては、持ち帰りをお願いす  
る場合があります。

### ②泥やゴミは必ず払い落とし、草木片や小石等の異物が混入し ないようにお願い致します。

1梱包20kg程度を目安に、同種の紐でしっかり梱包して  
下さい。

### ③品目毎に必ず仕分けし、塩化ビニールとポリエチレン資材 を確実に仕分けて下さい。

(ビニール類・ポリ類・プラスチック類)

### ④大変混雑が予想されることから、支所別回収日程・回収場 所・時間に合わせ搬入下さい。

### ⑤搬入中の道路への落下など荷崩れ防止に努めて下さい。

### ⑥回収会場への搬出の際は「産業廃棄物収集運搬車」車輛表 示をお願いします。

## 5. 搬入時の提出書類について

### ①農業用廃ビニール処理申込書兼委任状

※事前に最寄りの支所にお尋ね下さい。

令和7年7月 JA伊万里 生産資材課

# 災害時に役立つ 薬の備え



「何を」「どれだけ」「どこに」がポイントです。

クミアイ家庭薬です。



協同薬品工業株式会社

〒849-0203

佐賀県佐賀市久保田町新田1107-1

協同薬品工業株式会社 佐賀営業所

お問い合わせ先 平日 9 時～ 17 時

TEL 0952 - 37 - 1037



水瓶座【全体運】運勢は活気があります。ピンチだと思ったときがチャンスで良い方向転換ができます。しっかり状況を見極めて  
(1/20～2/18)【健康運】体力アップの好機。スポーツも上達の予感【幸運を呼ぶ食べ物】レタス



# 理事会報告

6月に理事会をJA会館会議室で開き、次のように決定しました。

**第21号議案** 令和7年度事業計画（固定資産取得計画）の変更について

**第22号議案** 農水産業協同組合貯金保険機構による検査に対する改善状況報告（案）および貯金者デ

ータ整備作業計画（案）について

**第23号議案** 令和6年度決算監査指摘事項改善策（案）について

**第24号議案** 賃貸借契約について（旧二里支所）

**第25号議案** 夏季賞与の支給について

**第26号議案** 職員紹介採用（リファラル採用）制度要領の新設について

**第27号議案** 職員給与規程の改正について

**第28号議案** 自己資本比率算出要領の全部改正について

**第29号議案** 行政庁への業務報告書及び連結業務報告書の提出について

**第30号議案** 役員報酬について

議案は、すべて承認されました。

## “2025”JA伊万里「経済事業感謝祭」開催

※開催日時：

令和7年9月6日(土)

9:00～17:00

令和7年9月7日(日)

9:00～16:00

（農機具展示会同時開催）

※開催場所：

JA伊万里本館

1F・2F・駐車場



来場者記念品・購入者特典  
ガラポン抽選

## おくやみ

謹んでご冥福をお祈りいたします。

※（ ）内は喪主 JA伊万里葬儀関係分

令和7年6月11日～令和7年7月10日

瀬戸町	脇田町	立花町	大川内町	黒川町	波多津町	波多津町	波多津町	波多津町	波多津町	二里町	二里町	谷口	川口	山代町	南波多町	南波多町	大川町	松浦町	有田町	有田町	有田町	有田町	有田町	有田町
中島	内海	川口	古田	田中	池田	高森	脇山	古川	古河	多久島	谷口	川口	山代町	山代町	浦方	松高	松岡	大野	田代	金ヶ江	池田	野中	林	堀
美江子さん(勘一郎さん)	ユキノさん(秀則さん)	直幸さん(大介さん)	洋子さん(成明さん)	義邦さん(政子さん)	正次さん(定子さん)	里子さん(博人さん)	けい子さん(英之さん)	春香さん(潤さん)	春子さん(孝さん)	金八さん(康宏さん)	徳馬さん(つたえさん)	真智子さん(幹夫さん)	エミ子さん(正司さん)	涼平さん(梓穂さん)	高義さん(伸一さん)	サトさん(邦彦さん)	俊二さん(真也さん)	静江さん(芳人さん)	常廣さん(常則さん)	ミユキさん(幸徳さん)	重敏さん(タケさん)	早苗さん(正文さん)	美知子さん(国夫さん)	

結婚式は、JA伊万里が  
心からお手伝いします。

指定式場

★伊万里迎賓館  
★ロイヤルチェスター伊万里

もしもの時は24時間待機の  
JA斎場 伊万里 JA斎場 有田

ここ いちばん 23-5510 46-5510

病院からの霊身送りも承っております。

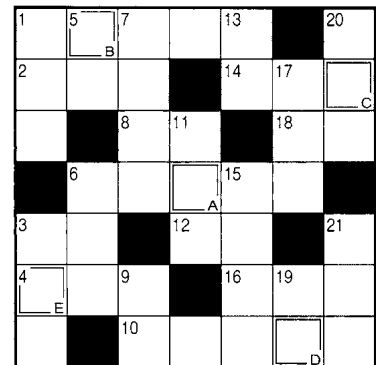
葬祭のことならJAへ

「冠婚」「法事」「祝事」はJA伊万里にお任せください。お申込みはJA伊万里やすらぎ生活課へ ☎23-5544



# クロスワード Quiz

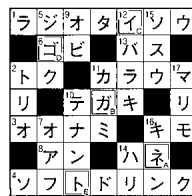
二重マスの文字をA～Eの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？



## 応募方法

- ◆はがきに次の要領で記入してください。
- ◆〆切り 8月12日(火) 消印有効
- ◆発表 令和7年9月号誌上
- ◆「応募の中から抽選で10名の方へ「全農商品券」をプレゼントします。」
- ◆応募方法 ハガキに①答え②郵便番号・住所③氏名・年齢④電話番号⑤毎月読むページ⑥本誌へのご意見を、もれなく記入してください。
- ◆あて先 〒848-0027 伊万里市立花町1290-1 JA伊万里「広報」係

## 答え&当選者



7月号の答えは「ネガイト」でした。38通のご応募があり、抽選の結果、次の方が当選されました。おめでとうございます。

大坪町 片岡 富美子  
二里町 石橋 良幸  
東山代町 森田 朝子  
東山代町 弘川 弘子  
山代町 山本 信子  
波多津町 山本 信子  
大川町 中本 信子  
有田町 松尾 光三  
有田町 松尾 光三  
小城市 鶴丸 信也  
(敬称略)

- 【「ク」のカギ】
- ① ミンミン、シャワシ
  - ② 物事にかかわりを持つこと
  - ③ 代金は今度まとめて払うね
  - ④ 西田佐知子のヒット曲、『コーヒー・』
  - ⑤ さだまさしの名曲『流し』で歌われているのは、長崎県などです。お盆の行事スイカにかける人もいます
  - ⑥ 2分の1がハーフなら4分の1は
  - ⑦ チョウが吸うもの
  - ⑧ 台木にくっつけたり挟んだりして育てます
  - ⑨ もう一杯、おー！
  - ⑩ 鼻の長い動物
- 【「テ」のカギ】
- ① 国際博覧会(万博)には 各国が出席します
  - ② 朝顔に——とられてもらひ水(千代女)
  - ③ 官の対義語
  - ④ 合格を目指して受けることも
  - ⑤ 二十四節気のひとつ。令和7年は8月23日です
  - ⑥ 悪夢を食べるといわれる想像上の動物
  - ⑦ 旧国名のひとつ。今の滋賀県あたり
  - ⑧ 人が並んで作るもの
  - ⑨ コイン——に荷物を入れた
  - ⑩ 紙幣のすかしは——
  - ⑪ 防止策のひとつです
  - ⑫ 魚などの内臓のこと
  - ⑬ あぶく。ソーダ水からたくさん出ます
  - ⑭ 半透明でプルプルした洋菓子

## 家の光

### 9月号の主な内容

定価900円  
(税込み)



#### 特集

思い出を支えに今日も楽しもう  
つながって老いる

だれにでも訪れる「老い」。でも年をとることは決してマイナスなことばかりではありません。筋肉や脳が何歳からでも成長できるように、心にもまた、若々しさを保つ力があります。心が元気なら、毎日はもっと楽しくなるはず。たいせつなのは、人とつながることです。

心を老けさせないために今日からできること、そして、さまざまな世代とつながる場を設けているJAの取り組みを紹介します。

#### 地域情報特集

スポーツ×農業  
地域を支える仲間たち

地域を元気にする移住者と地元のつながり。新潟県三条市のNPO「ソーシャルファームさんじょう」では農業従事者たちが3人制バスケットボールに挑みます。徳島県JAかいふでは新規就農するサーファーを支援。

JAぎふでは選手全員が職員のバレーボールチーム「JAぎふリオレナ」を運営。農業とプロスポーツの融合で移住者が地域に貢献する事例を紹介します。



お申込みは、経済部ふれあい生活課(☎23-5575)、または最寄りの支所までお願いします。

JA伊万里ホームページ  
<https://jaimari.saga-ja.jp/>

## 8月の「プレゼント」の紹介



JA伊万里 HP

スマートフォンや  
タブレットで!!

8月のJA伊万里ホームページ「プレゼント」は、自然の恵みがいっぱい詰まった甘さ抜群の「巨峰」です。

ご応募の方は、ホームページ上にお名前、ご住所、電話番号、メールアドレス、そしてJA伊万里に対するご意見・ご感想を記入の上、8月末日までに送信してください。抽選で3名の方にプレゼントします。

皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。



巨峰

※写真はイメージです



# ナイスガイ

## 生まれ育った地域の力になりたい



**木須 裕聖さん (24)**

有田出張所管内

プロフィール

2001年4月まれ

星座 おひつじ座

血液型 B 型

### ●仕事について

有田町役場の農林課で働き始めて3年目になります。地元に貢献したい気持ちが強く、今の仕事を選びました。

### ●趣味・休日の過ごし方

体を動かすことが好きで、ジムに通っています。また中学～高校と柔道をしていたこともあり、現在も柔道に携わっています。

### ●理想の女性像は？

自分の意思を持っている人、それを貫いて頑張っている人は魅力的で素敵だと思います。

### ●農業・JAについて

資材高騰や米問題など農業を取り巻く環境は厳しい状況が続いているので、何かしらの方法でどうにか良くしていきたい気持ちは強いです。自分にできることも含めて考えていきたいです。



(後列左から) 江口政代、山口和恵、前田道子、前田節子、鳥羽康子、伊東雪子、柳本文代、江口芳野  
(前列左から) 横田知子、斉藤芳子、江口喜美子、加川栄子、江口文子、井手良子、原美代子

(敬称略)



▲ご先祖様に心を込めて作ります

「元気が出る」など皆さん手と口を上手に動かされていました(笑)。最後に、余ったらくがくを一口食べて「これはお茶が欲しくなるね」とお茶目な一面も見せてくれる明るい皆さんでした。

おじゃまして〜す

**女性部**

明るく楽しく元気よく

なでしこ会

南波多支所管内



畑の恵みをお届けします

安心・安全で

新鮮な野菜を作っています



## 松浦の里

山口 久子さん（松浦町）

## ◆山口さんの主な出荷物

玉ねぎ、かぼちゃ、ピーマン、ねぎ、人参、じゃがいも、ごぼう、とうもろこしなど約20種類

## ◆山口さんのコメント

約10年前から野菜を作り始め、5年前から本格的に栽培しています。新鮮さを大切にしたいので、毎朝収穫した野菜を開店前に出荷しています。農薬や化学肥料を使わないようにしており、肥料は牛糞堆肥のみで、毎年2トン車3、4台分を畑に入れていきます。自分ではなるべくしよと思う、畑を耕す時も自分でトラクターに乗ります。有機栽培は手間がかかって大変ですが、お客様に安心して食べてもらいたいという気持ちで最初から続けています。野菜を作ることが楽しく、おいしいと食べてもらうことが嬉しいので頑張ります。無農薬で栽培していますのでよかったら食べてみてください。



▲青々としたピーマンができました



▲朝採れ新鮮野菜を出荷する山口さん



▲とうもろこしが育っています



## 食育活動(田植え)フォトギャラリー



▲大川内小学校



▲立花小学校



▲牧島小学校



▲黒川小学校



▲波多津小学校



▲久原保育園



▲大川保育園



▲東陵学園



▲南波多郷学館





## 女性部&食育活動フォトギャラリー



▲レディースカレッジ  
体&心リフレッシュ 開校式



▲レディースカレッジ中部園芸コース  
マルチ張り



▲北部 共済学習会



▲東山代 コキア苗植え



▲大川ドリーム会 多肉植物寄せ植え



▲大川ドリームナイト 三角巾作り



▲西有田フレミズ 多肉植物寄せ植え



▲中里保育園 みそ作り



▲東山代小学校 芋さし



▲山代西小学校 芋さし



▲牧島保育園 梅漬け体験



▲中央 梅漬け教室



▲伊万里 梅漬け教室



▲二里 梅漬け教室



▲東山代 梅漬け教室



▲山代 梅漬け教室



▲黒川 梅漬け教室



▲波多津 梅漬け教室



## その時、あなたは

## 食の未来も選んでいます。



日々のお買い物や食事は子どもたちの食の未来につながっています。食料の約6割を海外に頼る日本。いざという時に食料に困らないためにはどうすればいいのでしょうか。それには……

JAグループサポーター 林修



私たちの国で消費する食べものは、



できるだけこの国で生産する

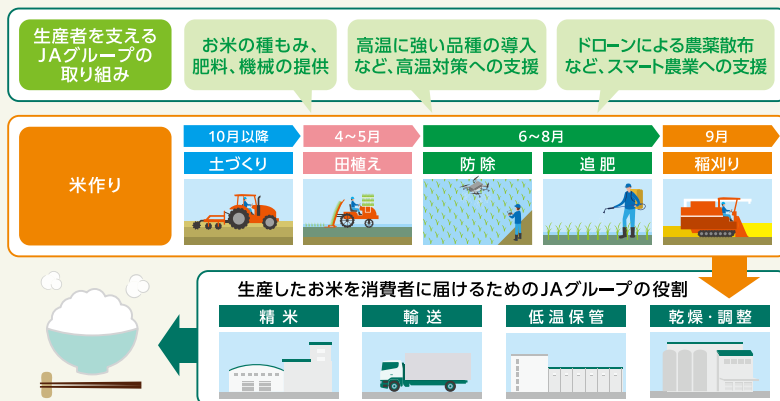
国産消費国産

を進めていくことが大事です。そのために私たちが普段からできることは、「国産を選んで食べる」こと。それは、子どもたち世代の「食の未来を選ぶこと」なのです。

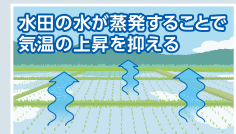
## 米作りは、くらしや環境を

## 守ることにもつながっています。

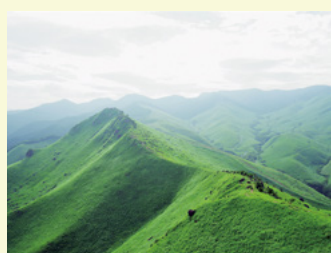
お米が食卓に届くまでには、多くの工程が必要です。収穫できるのは基本的には1年に1回。お米はすぐには生産できないのです。



米作りを支えることは、私たちのくらしの安心を守ることにつながります。



耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ



今年を観測史上最も早い梅雨明けでした。太平洋高気圧に覆われて夏本番の暑さが訪れ出した6月末、私は広報の研修会に参加してきました。全国のJA広報担当者が集い、SNS研修や交流会を実施。参加者の多くが若くスマホをスイスイ使いこなす中、私は初めて使うアプリに四苦八苦。隣のお姉さんに電話番号ではなく「こ、これはどうすれば動きますか？」と使い方を尋ねる始末。しかし、交流会では年の功で多くの方と意見を交換して頂きました(電話番号は交換してませんよー)。今後の広報活動にしっかりと活かしていきたいと思っています。写真は熊本県の一の峰・二の峰を登った時の1枚です。阿蘇の雄大な景色と緑の稜線がとてもきれいでした。(齊藤)

## 編集後記